

関東ニュービジネス協議会 冠講座「起業と事業創造」(2年生)

文京学院大学 経営学部 2012年1月作成

本学では、社団法人関東ニュービジネス協議会（NBC）との包括提携に基づく共同事業推進の一環として、19年度後期から経営学部3年生を対象とした科目「起業と事業創造」（櫻澤教授）、20年度前期から経営学部2年生を対象とした科目「ベンチャービジネス」（櫻澤教授）において、NBCより新興企業の若手経営者を特別講師としてお招きしております。今年度は、2年生対象の新カリキュラム「起業と事業創造」を後期月曜日の3限、3&4年生対象の旧カリキュラム「起業と事業創造」を後期水曜日の3限に開講しました。



10月17日 有限会社アースライト 代表取締役 岡本 貴士 氏 講義テーマ「20代からの起業」

岡本社長は、大手学習塾でアルバイトしていた時に、「学習塾は規模が大きくなれば高い合格実績を求めるようになる。それは学力の高い子供と経済的に恵まれている子供のためだけの教育ではないのだろうか」という疑問を持ち、地域教育の向上を職とすることを決意。2003年大学在学中の21歳で起業し、学習塾クリップアカデミーグループを運営しています。現在は江戸川区を中心に12教室を展開中です。講演では、学生起業家としての起業体験をお話いただきました。最後には「努力できない人でも努力できる技」を伝授していただく場面も。「努力とはやる気。やる気の源は自信。自信は自分の可能性を信じること。最後に「努力できない人でも努力できる技」を伝授していただく場面も。



ただ待っているだけではだめで、自分の可能性を高める創意工夫をするややる気は湧いてくる。」実際に、在学中に必死で創業資金を貯めつつも、挫折しかけた時に、競馬でお金が儲かって目標の創業資金まで手が届きそうになった瞬間、一気にやる気が出てきたという話に学生達は驚きつつも熱心に聞き入っていました。

10月31日 アートグリーン株式会社 代表取締役社長 田中 豊 氏 講義テーマ「上場企業を目指す」



田中社長には19年度の3年生向けの「起業と事業創造」（事業プラン提案型）にもご登壇いただき、20年度の入学式でも経営学部の新入生にご挨拶いただいたこともあります。アートグリーン株式会社は、法人向け贈答用胡蝶蘭の生産及び卸売事業をメインに、異業種からフラワービジネスへ参入する際の支援をする総合園芸コンサルタントなどを行っている会社です。講演では、テーマが「上場企業を目指す」ということもあり、直接金融と間接金融の違いや、それ故の上場審査基準の厳しさ、上場企業の役割等にも話は及びました。



子供のころから「起業する」と決めていた田中社長。創業当時の苦労を語りつつも、「夢は絶対に逃げない。自分が様々な言い訳を作って、夢から逃げてしまうだけで、夢そのものは、動かない。だから、諦めずに頑張れば絶対に夢は叶う。」と断言する田中社長の姿に、学生たちの熱い視線が注がれていました。

11月14日 事業創造キャピタル株式会社 代表取締役社長 永瀬

俊彦 氏 講義テーマ「事業発展とベンチャーキャピタル」

事業創造キャピタル株式会社は、若者の教育に携わり世の中に有用な人材の輩出に貢献してきたNSGグループ及び代表の池田弘氏のベンチャービジネス育成に対する強い意志とそれを支援するための現実的な枠組みを提供することを目的として設立されました。ベンチャービジネスに留まらず全ての起業家のための育成支援によって、地域経済の活性化、そこより波及する日本経済の発展に貢献することを主目的としています。

講演では、永瀬社長が直接手掛けた3件のベンチャービジネス投資の事例を挙げて、ベンチャーキャピタルの仕組みや役割、投資のポイントなどをご説明いただきました。「起業への熱意のある人はどんなに苦境に陥っても絶対に逃げない。」との言葉に学生は熱心に聞き入っていました。



11月28日 株式会社JTB法人東京 取締役 大塚 雅樹 氏 講義テーマ「企業内起業という戦略発想」

大塚氏は20代で株式会社JTB法人東京の社内公募制度を利用してJTBモチベーションを社内ベンチャーとして立ち上げ、3年で単年度黒字達成、5年で累損解消、40代になって代表取締役社長に就任、現在はJTB法人東京の取締役マーケティング部長として、新たなビジネスモデル作りに取り組んでいます。

これまでご登壇いただいた起業家やベンチャーキャピタリストとは異なる企業内起業という視点から事業創造について語っていただきました。



「今の時代、『大企業だから安定、ベンチャーだからリスク』ということはない」、自分自身が起業しなくても、これからの企業では起業家的要素が必要とされていることや、起業家的思考で仕事をする楽しさ等についても学生に伝えていただきました。

12月12日 株式会社ジャスト 代表取締役 本多 均 氏 講義テーマ「事業継承と企業再構築」



株式会社ジャストは、法人向けのオフィス用品のサポート事業と、宅配水などのホームサービス事業を展開しています。

1969年に父親が創業者としてサニクリーン東京のフランチャイジー株式会社サニクリーン大宮を設立しダストコントロール事業を開始、10年後に本多氏は社業を継承し、就任当時は従業員数12名、売上1億5千万だった企業を、それぞれ50倍以上の600名、売上76億にまで伸ばすなど、企業体質をドラスティックに変革させた実績を保有しています。

事業承継のメリットから、企業を再構築させていくお話の中で、共創の理念のもと、徹底した社員満足の追及によって、社員一丸となって事業発展を遂げてきた経緯に、学生は聞き入っていました。

